

コロナ禍における 女性の貧困の深層

2022年3月6日(日) 午後2:00~5:00

コロナ禍により人々の生活に甚大な打撃がもたらされるなかで、とりわけ女性がきわめて厳しい生活困窮に直面する実態が明るみになりつつあります。なぜ女性たちが貧困に陥ってしまうのでしょうか。その深層をそれぞれの分野の専門家とともに探ります。今年度から始まった「さがみはら女性のためのなんでも相談会」の最新報告を交えつつ、現状と課題を共に考えます。

◆プログラム



基調講演

コロナ禍があぶりだした 女性の貧困

竹信 三恵子 氏
和光大学名誉教授



官製ワーキングプアと女性

瀬山 紀子 氏
公務非正規女性全国ネットワーク
副代表・明治大学兼任講師



外国籍女性の貧困問題

奥貫 妃文 氏
相模女子大学
社会マネジメント学科准教授



「ステイホーム」下の女性 ケアと暴力

中西 泰子 氏
相模女子大学
社会マネジメント学科准教授



「さがみはら女性のためのなんでも相談会」 の現場から見えてきたこと

左：上田 知実 氏（相模原市市民局人権・男女共同参画課主任）
右：飯島 ともえ 氏（相模原市社会福祉協議会緑区事務所主査）

◆ 日時：2022年3月6日(日) 午後2:00~5:00

◆ 開催方法：オンライン開催（Zoom）

◆ 申込方法：右のQRコードから申込フォームにアクセスして
必要事項をご記入のうえ、送信してください。

QRコードの読み取りができない場合は、okunuki.rp@gmail.com（相模女子大学：奥貫）まで、件名「3/6シンポジウム参加」として、「ご氏名（フルネーム）」と「ご所属」を記載のうえ、メールでお申し込みください。

◆ シンポジウムに関するお問合せ：okunuki.rp@gmail.com（相模女子大学：奥貫）

主催：相模女子大学人間社会学部 後援：相模原市社会福祉協議会



お申込みはこちら
のQRコードから！



さがっば・ジョー